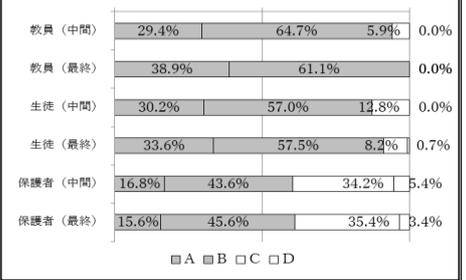


学校評価報告

本校の目指す生徒像「自己の進路を実現し、社会人として自立できる健全な生徒」を確立するために、4つの努力目標を設定し、2学期末に、教員・生徒・保護者対象のアンケートを実施しました。内容は『学校経営・運営ビジョン』にある重点事項1～4の中にある項目1～16について、共通の質問をし、努力目標の取り組みに対する三者の意識を比較検討できるように工夫しました。これらのアンケート結果を分析し、改善を加えて今後の取り組みにいかしていきます。なお、グラフは左からA、B、C、Dの割合を表します。

1 生徒が主体的・対話的・協働的に学ぶ態度の育成



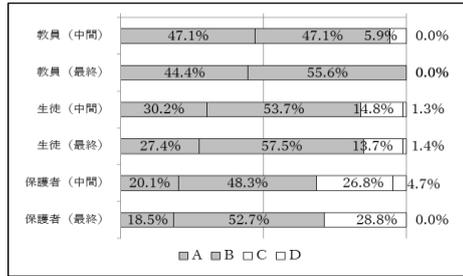
重点事項

評価基準

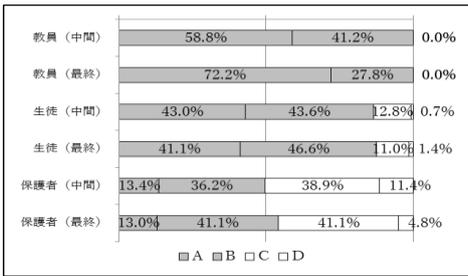
1 確かな学力の育成 2 進路指導の充実
3 豊かな人間性の醸成 4 開かれた学校づくり

A よくあてはまる B 大体あてはまる
C あまりあてはまらない D 全くあてはまらない

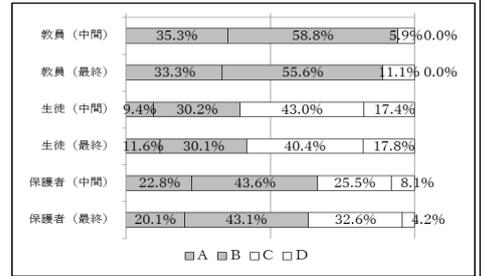
2 生徒が「わかる・できる」と実感できる授業の実践



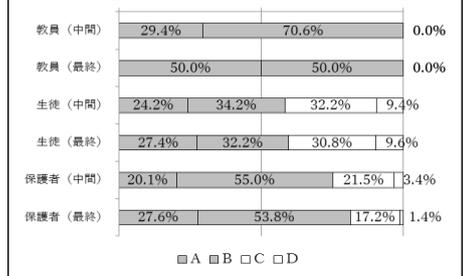
3 望ましい学習習慣の定着に向けた取り組みの奨励



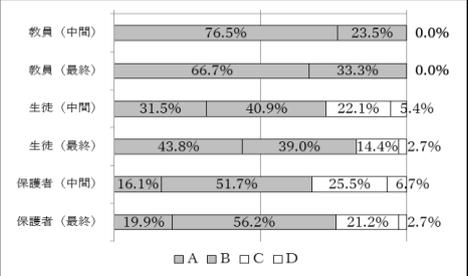
4 各種検定・資格取得に向けた個別指導の充実



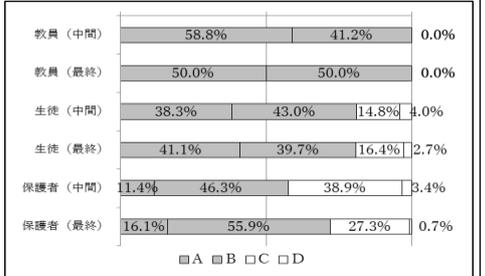
5 生徒の実態調査の実施と進路指導の充実



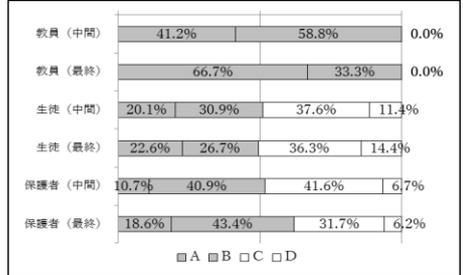
6 進路ガイダンスや職場体験学習の充実



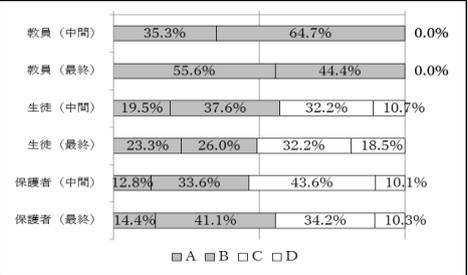
7 講演会の活用によるキャリア教育の推進



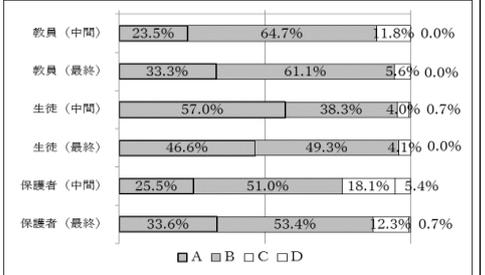
8 進路情報の適時な提供と面接・相談の計画的実践



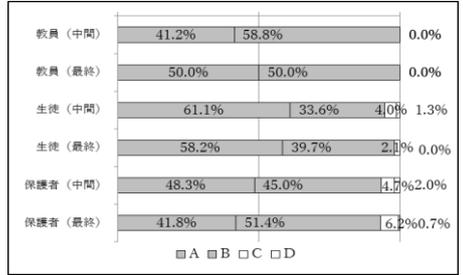
9 進学・就職希望者に対する個別指導の充実



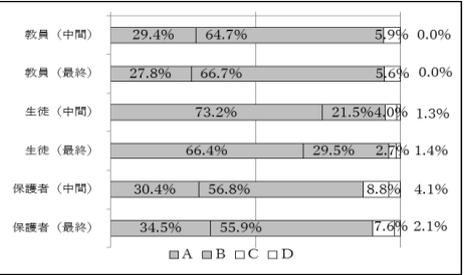
10 基本的な生活習慣の確立と身だしなみ指導の推進



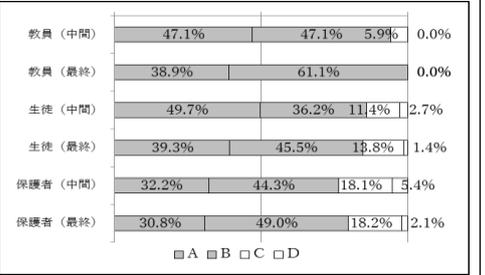
11 いじめ防止対策の充実と心の教育の推進



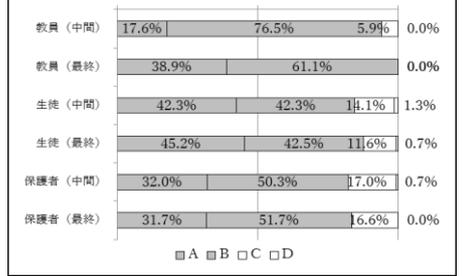
12 安全教育及び情報モラル教育の充実



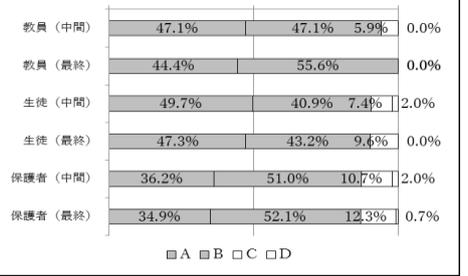
13 自己存在感、自己肯定感を高める活動の活性化



14 諸活動を通じたコミュニケーション能力の育成



15 地域との関わりによる社会性の育成



16 地域に貢献する活動の開拓

